

TRIO《ВЕРТОГРАДЬ》

ヴェルトグラード・トリオ in 札幌

七弦ギターの名手
アレクセイ・ステバノフ

激情のバリトン
アレクセイ・バルフヨーノフ

バラライカの魔術師
ユーリー・ストゥパーク



♪ ロシア民謡・歌謡・ロマンス・歌曲…珠玉のアンサンブル ♪

2019. 10.23 [水] 18:30 開演 18:00 開場

札幌市教育文化会館小ホール

札幌市中央区北1条西13丁目(地下鉄東西線西11丁目駅1番出口から徒歩6分)

前売・当日共:一般・会員・大学生 2,000円
中高生 1,000円 小学生 500円 (全席自由)

※当日券は残席、キャンセルがある場合にのみ販売いたします

※車椅子でお越しの方、介助者と一緒の方は申込時にお知らせください

■主催:日本ユーラシア協会札幌支部 ■共催:日本ユーラシア協会北海道連合会

※後援申請中

■後援:在札幌ロシア連邦総領事館 札幌市 (公財)札幌国際プラザ 札幌姉妹都市協会 北海道中小企業家同友会

お問合せ:日本ユーラシア協会札幌支部 Tel・Fax 011-707-9722
札幌市北区北9条西4丁目7-4 エルムビル4階

ヴェルトグラード・トリオ

TRIO《Вертоградъ》

ヴェルトグラード・トリオ

TRIO《Вертоградъ》

ロシアの器楽アンサンブルの伝統を維持・発展させるべく、バラライカのユーリー・ストゥパークと七弦ギターのアレクセイ・ステパーノフが、1998年にデュオを結成、長年にわたり、ロシア国内外の諸都市でコンサートを開いてきた。バリトンのアレクセイ・バルフョーノフを加えたトリオでの活躍も目覚ましい。公演の他、テレビ、ラジオの出演、録音など様々な仕事をこなしている。また、それぞれがソリストとしての顔を持ち、独自の活動も展開している。来日は2015年以来4年ぶりだが、前回の公演でファンになった聴衆も多く、待望の再演となる。



ユーリー・ストゥパーク バラライカ

国際コンクール「クラシック遺産」(1997年モスクワ)での受賞者。1996年から、数々のアンサンブルや創作集団に参加し、演芸場や劇場での企画に参加する。楽器を弾きこなし、聴衆を魅了する正統派。ギターとのデュオを組んでから15年以上となり、聴衆に愛され、ロシアを含め20カ国以上で知られるアンサンブルに育て上げた。国際文化関係の強化における貢献により、このアンサンブルは、ロシア外務省付属ロシア国際科学文化協力センターから表彰状を受けた。



アレクセイ・ステパーノフ ギター

Юрий Ступак: Балалайка

Алексей Степанов: Гитара

ロシア全国コンクール(2003年モスクワ)、「ギターのモスクワ」コンクール(1997年)、S・オレホフ記念国際7弦ギター演奏コンクール(2008年ジュコフスキー)での受賞者。N・イワノワ=クラムスカヤの率いる「クラシックギター・クインテット」で、6弦ギターコンサートとして、また、7弦ギターを宣伝するソロ演奏家として活動を始める。7弦ギターは独学で身に着けた。演奏する音楽への深い知的アプローチと芸術的解釈の独創性が大きな特徴で、これが聴衆の心をつかんできた。



アレクセイ・バルフョーノフ バリトン

Алексей Парфёнов: Баритон

2007年からアンサンブルに加わったソリスト。V・I・サフォーノフ記念音楽学校(2000年、成績優秀)、ロシア演劇芸術アカデミー(GITIS)音楽学部(2005年)を卒業したほか、G・P・ヴィシネフスカヤ率いるオペラ歌唱センターでも学んだ。コンサートで歌える曲目には、ロシア内外の作曲家によるさまざまなスタイルや方向性のオペラ曲や室内楽曲のほか、ロシアやウクライナの民謡もある。アルメニア、アゼルバイジャン、イスラエル、チェコ、キプロスなどの国外公演で好評を博した。

楽器紹介

♪バラライカ：ロシアの代表的な民族楽器。三角形の共鳴胴に三弦で、独奏から伴奏、アンサンブルまで使用され、その奏法は多岐に渡る。大小さまざまなサイズがあるが、もっとも一般的なものは「ブリマ」と呼ばれる。

♪七弦ギター：一般的なギターの弦は6本だが、ロシアでは7弦もある。糸巻きが低音側に4つ、高音側に3つ付いている。吟遊詩人のオクジャワやヴィソツキーなどが愛用していたのもこの七弦ギターだ。

